

平成28年度 実行計画 事業(案)一覧 都市経営会議(平成28年10月31日開催分)

※開催日時点での査定状況及び事業内容

●15. 子どもたちが健やかに育つことができるまち(施策目標15)

<取り組みの方向>

- (1)子どもの心身の健やかな育ちを支援するため、疾病等の予防・早期発見・早期対応の取り組みを進めます。
- (2)保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。
- (3)障害児等が健やかに育つことができる環境づくりを進めます。
- (4)子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。
- (5)子どもの人権擁護の推進を図るため、児童虐待等の問題に対し、発生予防・早期発見・早期対応の取り組みを進めます。
- (6)ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。
- (7)子どもの健やかな成長を支えるため、ひとり親家庭の自立に向けた取り組みを進めます。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度	
						概要	具体的な取り組み				
							平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度
生活困窮者自立支援制度に係る子どもの学習支援事業	拡充	福祉部	生活福祉室	【○】B	関係部署と連携しながら効果的な周知を図ること。 また、事業効果を明確にするるとともに、今後の事業のあり方を検証すること。	将来の進路選択の拡大につながるよう、生活困窮家庭の中学生に対し、安心して過ごせる場所において学習支援を実施することで、貧困の連鎖の防止を図る。市内公共施設において教員経験者のもと、毎週土曜日の午後に自習教室を開催する。  【拡充(平成28年度12月補正)】 より多くの中学生が本事業に参加できるよう、平成29年2月より、南部地域において、2か所目の教室を開設する。	・市内(1か所)において、生活困窮家庭の中学生に対する学習支援の実施  【拡充(平成28年度12月補正)】 ・教室増設による事業の拡充 ・増設分教室の運営を事業者へ委託 ・2か所目の教室開設の周知	【拡充(平成28年度12月補正)】 ・市内公共施設2か所での学習支援事業(土曜学習教室)を実施 ・2か所とも運営を事業者へ委託	→推進	→推進	12,417

●17. 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち(施策目標17)

<取り組みの方向>

- (1)あらゆる世代の人が身近なところで学ぶことができる機会の創出を図り、その成果を地域で生かし、市民同士等がつながりを育める環境づくりを進めます。
- (2)市民が利用しやすい魅力ある図書館運営と知の源泉となる図書館機能の充実を図り、豊かな心を育む市民の生涯学習を支援します。
- (3)まちの価値を高め、集客と賑わいを創出する文化芸術拠点施設として総合文化施設を整備し、優れた文化芸術にふれる機会を提供するとともに、多くの市民が文化芸術活動を行うことのできる環境づくりを進めます。
- (4)まちの魅力を創出し、まちへの愛着につながるよう、市民による身近な文化芸術活動を促進するとともに、文化芸術に対する市民の関心・理解を深める取り組みを進めます。
- (5)誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度	
						概要	具体的な取り組み				
							平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度
香里ヶ丘図書館建替え事業	新規	社会教育部	中央図書館	【○】B	香里ヶ丘周辺のまちづくりとの連携を図りながら進めること。	老朽化が進行している香里ヶ丘図書館を建替える(延べ床面積約1,200㎡、2階建)。バリアフリー化や閲覧スペースの増床を行い、集客室機能を備えることで市民サービスの向上を図る。	・民間事業者の提案が生かせる方法での契約手法を検討	・民間事業者の提案が生かせる方法での設計事業者を選定 ・基本設計及び実施設計	・実施設計 ・現香里ヶ丘図書館棟及び集会室棟の解体 ・新香里ヶ丘図書館建設 ・近隣公共施設と自動車文庫による代替サービス(香里ヶ丘図書館休館中)	・新香里ヶ丘図書館建設 ・近隣公共施設と自動車文庫による代替サービス(香里ヶ丘図書館休館中)	756,555

●29. 市民との情報の共有化を進めます(計画推進1)

<取り組みの方向>

- (1) 市民、市民団体、事業者、行政が、ともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。
- (2) 情報通信技術を活用しながら、電子自治体の取り組みを推進し、行政サービスの向上を図ります。
- (3) 市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度
						概要	具体的な取り組み			
							平成28年度	平成29年度	平成30年度	
電子自治体推進事業	変更	総務部	情報推進課	【庁内協議】C	<p>行政サービス向上・官民協働によるまちづくりの推進・行政事務の効率化を図るため、オープンデータの拡充や自治体クラウド等の推進などの情報通信技術を活用した取り組みを推進する。</p> <p>【拡充(平成28年度当初)】 他市の取り組み事例の調査や、試用版アプリケーション等の活用による効果測定などを実施し、オープンデータの利活用の促進を図る。また、タブレット端末を利用したペーパーレス会議システムを導入することで、紙の使用量抑制や、資料紛失等による情報漏洩のリスク低減を図る。</p> <p>【変更(平成28年度12月補正)】 平成29年度に導入予定であったタブレット端末を利用したペーパーレス会議システムについて、システム試行後、本運用に向けて平成28年度中に整備する。</p>	<p>①総合型GISの再構築の実施 ②オープンデータの拡充 ③自治体クラウドの導入に向けた調査等の取り組み及び、情報システムの仮想化の調査・検討・実施</p> <p>【拡充(平成28年度当初)】 ④市民等が作成したアプリケーション等の活用事例の紹介 ⑤オープンデータの活用事例について調査・研究・説明会実施及び庁内向けアプリケーション等の活用による効果測定 ⑥市民参加型オープンデータイベントの実施・評価・検証</p> <p>【変更(平成28年度12月補正)】 ⑦会議資料のペーパーレス化について、ペーパーレス会議システムの試行後、本運用に向けた整備実施</p>	<p>①統合型GISの利活用の促進 ②③→推進</p> <p>【拡充(平成28年度当初)】 ④→推進 ⑤⑥検証結果を踏まえた取り組みの推進</p> <p>【変更(平成28年度12月補正)】 ⑦会議資料のペーパーレス化についてシステムの本運用開始・利用促進</p>	<p>①③→推進</p> <p>【拡充(平成28年度当初)】 ④→推進</p> <p>【変更(平成28年度12月補正)】 ⑦ペーパーレス会議の拡充・利用促進</p>	→推進	102,150

※査定結果について(会議開催時点で調整中の実行計画については、査定結果欄及び査定説明欄については「-」と記載します。)

- 【○】A 概ね事業内容のとおり承認するもの。
- 【○】B 事業内容等についての一部修正など、条件付きで承認するもの。
- 【○】B' 財源確保などの課題解決を図りながら、実現に向けて取り組む必要があるもの。
- 【庁内協議】C 担当課において、課題等を調整し、事業案について関係部課との庁内協議を行ったうえで事業承認の可否を検討するもの。

※事業の内容については担当課へ、査定については企画課へお問い合わせください。  
 ※実行計画の査定と予算査定は異なっている場合があります。予算査定については財政課へお問い合わせ下さい。  
 ※組織一覧(問い合わせ先)はこちらから

- 【関連情報】
- ※第1期実行計画<平成28年度~平成31年度>はこちらから
- ※各室部局の予算要求や予算査定状況はこちらから
- ※「第5次枚方市総合計画」はこちらから